科目区分	基礎分野	授業科目	社会学
講師名		実務経験の有無	有
単位数（時間）	１単位（30 時間）	開講年次	３年次　第１学期
授業概要 ＊講師からのメッセージ	皆さんにとって馴染みのある学校教育や医療・福祉を題材に社会学の視点から分析し，講話します。日々のニュースに関心をもち，社会の出来事を知るとともに，自分なりの考えを持つようにしましょう。		

目的：社会的存在としての人間を理解するとともに，多様な社会のなかで幅広いものの見方ができる能力を養う。また、健康や生活に関する援助者としての基本的な姿勢を養う。

目標：１．日々の生活や社会の出来事に関心をもち，日本や世界が抱えている健康問題，社会問題や教育問題を理解できる

２．社会における看護という仕事の位置づけが理解できる

回	授　業　内　容	授業方法
１	少子高齢化の現状と課題	講義、演習
２	現代家族の社会学	講義、演習
３	教育の制度と社会を読み解く	講義、演習
４	社会的事実としての教育	講義、演習
５	学校教育制度の歴史社会学	講義、演習
６	論文講読演習Ⅰ　−医療者教育の社会学−	講義、演習
７	近代学校教育制度の成立：学制と教育勅語	講義、演習
８	近代学校教育制度の構造と機能	講義、演習
９	教育と社会の学校化：学校教育の発展と矛盾	講義、演習
１０	論文講読演習Ⅱ　−子どもと貧困−	講義、演習
１１	現代社会の貧困と格差	講義、演習
１２	教育の機会均等の理念とその逆説　_教育と社会の関係を説明する機能理論と葛藤理論_	講義、演習
１３	「学歴」の社会学	講義、演習
１４	「授業」の社会学	講義、演習
１５	試験レポート	
授業方法	講義・グループワーク	
評価方法	①第 15 講で行う試験レポート（70%）と，②出席状況とグループワークの取組状況（30%）を総合的に判断して評価します。試験レポート（持ち込み可）では，本講義で取り上げたトピックをもとに各自で自由にテーマを設定し，あなた自身の考えを執筆して頂きます。講義で話した内容を転記するのではなく，この講義を通してあなた自身が考えたことを書き紡いでください。A4×両面１枚のレポート用紙です。 評価基準参照	
テキスト	特に指定しない。 参考図書：阪井俊文／濱野健／須藤廣編著（2022）『看護を学ぶ人のための社会学』明石書店	
備考		